

令和7年度 第1回 産業医科大学倫理委員会議事抄録

1 日 時 令和7年4月4日（金）13：30～14：10

2 場 所 大学本館2号館4階 多目的ホール

3 出席者（13名）

学内：中山、長田、齋藤、矢寺、足立、立石、石田尾、三輪、樫本

学外：櫻井、安元、田中、早川

欠席者（3名）

学内：石丸、東、藤野（善）

4 報告事項等

(1) 人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理講習会について

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理講習会（DVD講習会及びeラーニング）について

事務局から、以下の報告があった。

① 3月21日（金）及び24日（月）に開催された「2024年度人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理講習会」について、合計244名の参加があった。

② 「2024年度人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理講習会（DVD講習会及びeラーニング）」について、DVD講習会は4月16日（水）～18日（金）の3日間、いずれも16：00～17：00に2号館2203号室で開催予定であり、医師を対象としたeラーニングは4月14日（月）～6月13日（金）に公開予定である。

③ 今年度以降は対面形式で1日間開催し、DVD講習会は取りやめ年間を通じてeラーニングでの受講が可能となるようにする予定であり、開催前には改めてA11メールでお知らせする。

5 審議事項等

(1) 令和6年度 第12回 産業医科大学倫理委員会議事抄録（案）について

中山委員長から、資料に基づき提案があり、審議の結果、原案どおり承認された。

(2) 人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針違反報告書について

研究責任者から、資料に基づき、確認不足により被験者謝金の金額を倫理委員会申請時と異なる金額で被験者に説明してしまった旨の報告及び今後の改善策についての説明があり、審議の結果、本件に対する措置及び今後の倫理指針違反に対する措置について、次回の委員会で審議することとなった。

6 研究倫理審査

(1) 試料・情報の収集・提供のみの申請

① 提供責任者： 医学部 小児科学 助教 白山 理恵

研究課題名： 血友病児の親の子どもに対する口腔保健行動が子どもの口腔内環境に与える影響

提供先機関： 福岡看護大学

[指摘事項]

○他の研究機関への試料・情報の提供に関する（申請・報告）書（提供のみを行う場合）

・「提供する試料・情報の種類」

新たに取得した「試料」となっているが、「情報」ではないのか。

- ・「提供する試料・情報の取得の経緯」
研究対象者の同意の上取得された「試料」となっているが、「情報」ではないのか。
- ・「安全管理措置を施した提供方法」
「匿名加工情報」とあるが、「個人を特定できない情報」とするべきではないか。

○研究計画書

6. 研究の方法 3) タイムスケジュール
スケジュールから半年間遅れているようだが、その理由は何か。
13. 研究の資金源、利益相反に関する状況
科研費が 3/31 で期限が切れている。今後の研究費はどうなるか。

○添付資料 1 説明文書、同意書、同意撤回書

- ・医学系研究への「協力」をお願いしますとあるが、「ご参加」に変更するのが望ましいのではないか。
- ・対象者がアンケート用紙の同意チェック欄にチェックをするのであれば、同意書及び同意撤回書は不要ではないか。→誤って作成したため削除。

(2) 変更申請（中央一括審査）

- ① 研究責任者： 産業保健学部 人間情報科学 講師 黒坂 知絵
研究課題名： 香りによる生体影響
研究代表機関： 産業医科大学
審査要旨： 審査の結果、「承認」とする。
- ② 研究責任者： 産業生態科学研究所 産業保健経営学 准教授 永田 智久
研究課題名： 中小企業の高年齢労働者が生き活きと働くために有効な支援とその需給ギャップに関する調査
研究代表機関： 東海大学
審査要旨： 審査の結果、「承認」とする。
- ③ 研究責任者： エコチル調査産業医科大学サブユニットセンター センター長 辻 真弓
研究課題名： 子どもの健康と環境に関する全国調査（エコチル調査）パイロット調査（第2期）
研究代表機関： 国立環境研究所
- ④ 研究責任者： エコチル調査産業医科大学サブユニットセンター センター長 辻 真弓
研究課題名： 子どもの健康と環境に関する全国調査（エコチル調査）
研究代表機関： 国立環境研究所
審査要旨： 審査の結果、「承認」とする。
- ⑤ 研究責任者： 高年齢労働者産業保健研究センター 助教 渡辺 一彦
研究課題名： 勤労者におけるロコモティブシンドロームと関連する因子の検討
研究代表機関： 熊本大学
審査要旨： 審査の結果、「承認」とする。

(3) 変更申請

- ① 研究責任者： 医学部 衛生学 教授 辻 真弓
研究課題名： 溶接作業者の溶接ヒュームばく露（個人ばく露と生体内ばく露）と健康影響
の関係に関する疫学調査
審査要旨： 審査の結果、「承認」とする。
- ② 研究責任者： 産業保健学部 基礎看護学 教授 立石 和子
研究課題名： 看護学生における被災経験と防災意識、ボランティア活動への意識の関連に
ついて -自然災害が多い地域と比較的少ない地域の比較-
審査要旨： 審査の結果、「承認」とする。

8 その他

- (1) 研究終了報告 11 件及び進捗状況報告 17 件が別紙のとおり承認された。

研 究 終 了 報 告

承認番号	研究責任者	所 属	職 名	課 題 名
R4-025	松田 晋哉	公衆衛生学	教授	LIFEを用いた介護領域における新たな研究デザインの提案のための研究
R4-026	松田 晋哉	公衆衛生学	教授	レセプトデータ等を用いた、長寿化を踏まえた医療費の構造の変化に影響を及ぼす要因分析等のための研究(傷病構造及びサービス提供体制が医療費構造に及ぼす影響の分析)
R4-045	松田 晋哉	公衆衛生学	教授	診断群分類の精緻化とそれを用いた医療評価の方法論開発に関する研究
ER24-040	松田 晋哉	公衆衛生学	教授	レセプトデータを用いたドラッグラグ疾患に対する診療状況の調査研究
ER24-042	松田 晋哉	公衆衛生学	教授	日本の介護技術のアジア標準化を目指した介護技術教材の開発及び活用事例に関する調査研究事業
ER24-039	松田 晋哉	公衆衛生学	教授	急性期、回復期、慢性期の入院患者の疾病や治療を踏まえた患者の状況等に応じた看護・ケアに関する指標の開発及び評価体系の検討に資する研究
R3-089	濱田 千枝美	救急・集中治療医学	係員 (シミュレーション教育マネージャー)	救急科臨床参加型実習における学びの探索的研究
ER24-053	立石 和子	基礎看護学	教授	在宅ケアに従事する保健医療福祉職者の多職種連携基盤型事例検討法の開発 —多職種事例検討会(わかる事例検討会)と多職種連携・協働のコンピテンシーの習得の関連調査—
R4-016	石田尾 徹	作業環境計測制御学	講師	脳血管内治療による放射線脱毛しきい線量の検討
CIR4-003	岡崎 龍史	放射線衛生管理学	教授	デジタルトランスフォーメーションを活用した医療従事者の被ばく低減プログラムの開発と有効性の検証
ER23-045	真船 浩介	産業精神保健学	講師	Group active restによる心理的ストレスの改善効果の検討:看護師を対象としたシングルアーム介入試験

研 究 進 捗 状 況 報 告

承認番号	研究責任者	所 属	職 名	課 題 名
H26-034	吉田 安宏	免疫学・寄生虫学	准教授	白血病・リンパ腫細胞に対する抗がん剤の効果をin vitroシステムで解析する
ER24-003	宮原 敏	微生物学	講師	血液検体からのレプトスピラ遺伝子検出法の検討
ER24-006	村松 圭司	公衆衛生学	准教授	データ分析の結果を活用する新たな保健事業に向けた調査分析及びモデル開発に関する研究
R5-008	立石 和子	基礎看護学	教授	育児短時間勤務看護師とフルタイム勤務看護師の協働意識の現状と課題
R5-009	立石 和子	基礎看護学	教授	看護師長における部下育成行動とチームワーク力に及ぼす影響要因の検討
R5-007	山本 忍	作業環境計測制御学	学内講師	化学物質のばく露評価手法の比較・検証に関する基礎的検討
R4-016	石田尾 徹	作業環境計測制御学	講師	脳血管内治療による放射線脱毛しきい線量の検討

承認番号	研究責任者	所 属	職 名	課 題 名
ER23-002	東 秀憲	労働衛生工学	教授	フィットファクタの支配因子探索による呼吸用保護具の適切な選択と使用のための簡易的チェック手法の検討
R3-016	李 云善	職業性腫瘍学	准教授	生活習慣が酸化ストレスマーカー尿中8-ヒドロキシグアノシンに及ぼす影響
R1-037	李 云善	職業性腫瘍学	准教授	喫煙、受動喫煙の健康影響評価を目的とした尿中バイオマーカーの測定
ER24-005	森本 泰夫	呼吸病態学	教授	国際的連携によるモンゴルの鉱山労働者の健康調査
R2-009	真船 浩介	産業精神保健学	講師	職場の組織資源が労働者の職業性ストレス及び精神的健康に及ぼす影響に関するデータ解析
ER23-001	藤野 善久	環境疫学	教授	就労者における労働災害に関連する要因の探索
ID24-003	藤野 善久	環境疫学	教授	男性更年期障害の企業実地調査に向けたパイロット研究
ER24-001	大河原 眞	環境疫学	講師	不妊治療の保険適用化後の治療実態とその社会経済的背景の疫学的解明:課題1DSC調査(科研費2024年度若手研究:24K20229)
H26-026	永田 智久	産業保健経営学	准教授	企業と健康保険組合とのコラボレーションによる健康管理活動および保健事業の推進のための研究(コラボヘルス研究)
R4-002	柴田 喜幸	産業医実務研修センター	准教授 (特任教員)	中小企業における健康経営活動の促進を企図した『経営面の効果』の認識に関する調査